

≪阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業≫ 介護サービス事業所部会【報告書】			
サービス種別	通所介護事業所部会		
開催日時	令和6年8月22日(木) 18:00～19:30	開催場所	リハビリcareらいず(富岡)
部会代表者	汐崎	報告者	汐崎
議題	①高齢者における緊急時の対応(阿南消防本部署員) ②今後の活動について		

議題①		高齢者における緊急時の対応(阿南消防本部署員)
検討した項目	・心肺蘇生法 ・食べ物が喉に詰まった時の対処法 ・骨折時の応急固定方法 ・熱中症の疑いがある時の対処方法	
検討内容	消防署員2名による実践を交えた講義内容 心肺蘇生法では実際に人形を使って急患者へ「大丈夫ですか」と言う呼びかけの場面から始まり心肺蘇生、救急車の要請やAEDの使用法までの基本的なスキルを習得することが出来た。また熱中症の疑いがある場合の救急車の要請について、救急車を要請するか否かの判断基準等の説明を受けた。	
結論	緊急時の初動においては1人で全てを対応する事は困難なため、必ず近くの人に応援に入ってもらい、救助の要請や応急処置、呼吸の確認が出来ない場合には心肺蘇生やAEDの確保など役割を分担するのが望ましい。また熱中症を含め、意識喪失等で重篤な状況か不明な時は、迷わず119番通報し、状況や容態を説明する。	
残された課題	今回は時間的な都合で基本的な対応のみの講義、実践となった。緊急時の突発的な場面においては、適切な初動と冷静な判断が求められることから、日頃からの訓練や基礎的な知識や技術がいかに重要になるかが再認識できた。今後はテーマを絞り、より深く専門的な技術やスキルを習得できる機会を作りたい。	
備考	講師として阿南消防本部より2名の署員の方をお招きしました。	

議題②	今後の活動について
検討した項目	1. 次回開催について 2. 阿南医療センターからの見学ツアーについて
検討内容	1. 次回以降の開催について場所や時間帯、内容について各事業所の意見や検討を行った。 2. 阿南医療センタースタッフからの見学ツアー受け入れについて各事業所の希望を伺った。
結論	1. 次回以降、開催場所は市役所会議室を主に、開催時間についても業務時間外より昼間の時間帯(13:30～15:00)が都合が良いとの意見が大半だった。サービスにおける課題や要望も各事業所共有する部分が多いことから、次回の部会テーマは部会代表者に一任するとの了承を得た。 2. 見学ツアー受け入れ希望事業所は、らいずのみであったため【リハビリcareらいず】、【デイサービスらいず】の2ヶ所で報告を行うこととする。
残された課題	阿南市内全29事業所の内、約半数の参加であった。 次回の開催からは、早めの周知と業務に支障が少ない平日午後の開催を試みる。
備考	次回(第2回)開催は令和7年1月～2月頃の予定と周知している。

【会議風景写真】

